

安佐医師会サーベイランス週報 第53週 平成27年12月28日(月)～平成28年1月3日(日)

地区	地 区	祇園	安古市	沼田	佐東	可部	高陽	安佐	白木	安佐市民病院	合計	傾 向	コ メ ン ト
	定点医療機関数	4定点	5定点	2定点	2定点	4定点	5定点	2定点	1定点	1定点	26定点		
	対 象 人 口	73,746名	84,027名	38,289名	43,529名	57,395名	64,491名	19,832名	8,718名	1定点	390,027名		
	定点数当り人口	18,437名	16,805名	19,145名	21,765名	14,349名	12,898名	9,916名	8,718名	1定点	8,718名		
1	RSウイルス感染症	2				1				4	7	↓	<p>【第53週安佐圏域での各種感染症の動向】</p> <p>* 年末年始で定点の診療美日数少ないことを考えると、報告数が多い印象です・・・</p> <p>1. RSウイルス感染症:14→7件・・・減少傾向</p> <p>2. 咽頭結膜熱:11→12件</p> <p>4. 感染性胃腸炎:115→82件</p> <p>7. 伝染性紅斑:18→12件</p> <p>12. インフルエンザ:A型2件(祇園、佐東)、B型4件(安古市2、高陽、安佐市民)</p> <p><安佐地区感染性胃腸炎の推移と全国の推移></p> <p>・全国的に例年の流行に比べ少ない(定点当たり10.67)</p> <p>安佐地区は4.78とさらに少ない</p> <p><安佐地区等のインフルエンザの推移></p> <p>・全国定点当たり0.46と流行していない</p> <p>・・・秋田県が3.41と唯一多い</p> <p>・ISRA48～52週より、検出されたウイルスの型</p> <p>AH1(pdm)35%、AH31 35%、B型山形15%、B型ビクトリア15%</p> <p>一応予防接種の4種類です・・・</p>
2	咽頭結膜熱	5				3	2			2	12	↑	
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3		2		1	1				7	↓	
4	感染性胃腸炎	20	1	11		15	26	7	2		82	↓	
5	水痘	5		1		2	6				14	↑	
6	手足口病												
7	伝染性紅斑	2				7	3				12	↓	
8	突発性発しん	1			1						2	→	
9	百日せき												
10	ヘルパンギーナ												
11	流行性耳下腺炎	1					1				2	↓	
12-A	インフルエンザ(A型)	1			1						2	↓	
12-B	インフルエンザ(B型)		2				1			1	4	↑	
13	急性出血性結膜炎												
14	流行性角結膜炎		6			1					7	↑	
15	麻しん												
16	風しん												
17	MCLS(川崎病)												
18	髄膜炎(細菌性)												
19	髄膜炎(無菌性)												
20	マイコプラズマ肺炎												
21	クラミジア肺炎												
22	その他			1								↑	
合計		40	9	15	2	30	40	7	2	7	152		

全医師届出義務の感染症(保健センター)

一言“**イトコール**” 安佐医師会 **873-1840**にも連絡を頂けると助かります!

【急性ウイルス性肝炎、ベロ毒素産生腸管感染症(O157、26、など)、麻しん、風しん、つつが虫病、結核、オウム病、レジオネラ症、アメーバ赤痢、梅毒、AIDS・・・】

全会員に即情報
保健センターへの届出用紙有り